

布利秋 （おの） 評論家。明治二十一年愛媛縣生れ（一八八九一）。早稲田大學政経科の學んだりち、明治四十四年アメリカに渡り、ワシントン大學より二年間民族學を專攻。次いでイギリスに赴き、ロンドン大學で一年間修學。爾後世界各地を經巡り十八年自ら歸國、著述生活に入る。著書『日本没落か？』（昭和五年六月、二十八日萬里閣書房）、『珍談奇談集』（合著、昭和八年十一月十六日大日本雄辯會講談社「キング文庫」）、『葬式無用論』（合著・（裕田）務 太田典礼編、昭和四十二年十一月一日葬式を改革するの会）等。

